国連WFP の「学校給食プログラム」に寄付いたしました ～ 明光義塾オリジナル教材売上の一部を寄付 ～

個別指導塾「明光義塾」を全国展開する株式会社明光ネットワークジャパン（代表取締役社長：渡邉 弘毅、本社：東京都新宿区、東証第一部：4668、以下「当社」）は、この度、国連WFPの「学校給食プログラム」へ、2013 年2 月28 日に総額4,370,000 円を寄付しました。

教育事業を通じた人づくりを目指している当社は、国連WFPの「学校給食プログラム」※の活動に賛同し、世界の子どもたちが一人でも多く学校で給食を食べて、教育を受けられるよう、寄付を通じて支援してまいります。この寄付は、「明光義塾」で生徒が使用する明光義塾オリジナル教材の売上の一部を充当するものであり、今後も教材売上の一部を寄付してまいります。
※国連WFPの「学校給食プログラム」は、途上国の学校で子どもたちに栄養価の高い給食を提供するというもので、子どもたちの健全な発育を助けると同時に、就学率の向上と教育機会の拡大に寄与しています。

2013 年4 月26 日に、WFP国連世界食糧計画の日本事務所代表であるスティーブン・アンダーソン氏が当社へ来社し、弊社常務取締役の田上節朗に感謝状を手渡されました。当社は、世界の子どもたちの健全な成長と教育の機会拡大に寄与するため、今後とも継続的な支援を行ってまいります。

■国連WFP とは
飢餓と貧困の撲滅を目的に活動する国連の食糧支援機関です。自然災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養失調の子ども、孤児、病人、老人などの最も貧しい暮らしを余儀なくされている人びとを対象に、毎年平均７５カ国以上でおよそ1億人に食糧支援を行っています。www.wfp.org/jp

■株式会社明光ネットワークジャパン（東証1 部上場）（ http://www.meikonet.co.jp/ ）
「教育・文化事業への貢献を通じて人づくりを目指す」「フランチャイズノウハウの開発普及を通じて自己実現を支援する」という２つの経営理念を掲げ、「自立学習」「個別指導」方式による個別指導塾「明光義塾」を直営及びフランチャイズシステムにより全国2,092教室（2013 年4 月末）展開しております。
また、早稲田アカデミー個別進学館（高学力層向け個別指導塾）、明光サッカースクールや明光キッズ（学童保育）、未来キッズクラブ（アート教育：アブラカドゥードル、英語教室：明光アルク英語スタジオ）、韓国人生徒向け個別指導塾「MEIKO PLUS Academy」など様々な新規事業にも積極的に着手し、教育事業を核として更なる成長を図り、人づくりのトップカンパニーを目指しております。

■本件に関するお問い合わせ先
株式会社明光ネットワークジャパン 経営企画部 荻田
TEL：03-5860-2112 FAX：03-5332-7091
E-MAIL：info@meikonetwork.jp

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com